

森からのたより



2022年2月11日号

ホームページアドレス↓
<https://www.kobe-park.or.jp/shinrin/>

○立春を過ぎましたが、ウメの開花など春の兆しとなる植物の変化は、例年よりやや遅いようです。まん延防止重点措置期間です。人との間隔を十分とる、マスク着用等、引き続き感染防止にご協力頂いて、散策等をお楽しみください。

○この時季に見頃のロウバイは、「葉樹園」や「香りの道」、「うさぎのくに」北側で次々に蕾をほころば、ほのかな甘い香りを漂わせています。ロウバイの園芸品種で芯まで黄色のソシンロウバイも、「天津の森」で美しく輝いています。

○「葉樹園」では、ボケの花やヤツデ、クチナシなどの実が見つかり、ルリビタキ、エナガなどの野鳥も訪れています。

○「ロックガーデン」では、フクジュソウやセツブンソウが間もなく開花しそうです。バイカオウレンなどは開花しています。

○「シアトルの森」では、モミジバフウやユリノキの樹形のシルエットと常緑樹の緑が清々しい冬の風景を描いています。

○「あじさい坂」から「長谷池」へ向かう園路では、ハクモクレン、コクサギ、クロモジ、オニグルミなど各種の冬芽が見つかります。見本園では、ツバキ科：太郎冠者も開花しています。カラマツ林やシラカンバ林では冬の趣が味わえます。

○「森林展示館」2階では「シモバシラ展」が3月21日まで開催中。※ **ご注意 凍結防止のためトイレ5か所閉鎖中。**

